

台風19号、各地で猛威を奮う

～ これを機に防災についてさらに考えてみませんか ～

先月の12日夜から13日にかけて台風19号が猛烈な風雨をもたらしました。桐生川が増水し、氾濫の可能性が生じるなど危険な状況になり、桐生市で初めての大雨特別警報と避難勧告が出されました。

約7万人の避難勧告の中、自主避難については最大約2千人程が市の開設した避難所に避難しました。

人の被害はありませんでしたが、山あいを中心に土砂の流出や冠水で道路の通行止めが相次ぎました。

災害を防ぐ・災害から避難する・災害に備える。

これらについて、身近な人と話をするのも良いかもしれません。

○確認ポイント(参考までに)

・災害を防ぐ

- 屋根の瓦がずれていないか？(板金が剥がれていないか？)
- 外壁に大きなヒビが入っていないか？

・災害から避難する。

- ハザードマップを事前に見てみる。
(桐生市HP等 水害・地震防災)

- 避難をする場所を確認してみる。

・災害に備える

- 備蓄品を準備してみる(水・燃料・水等)。
- 非常持ち出し袋を準備してみる(リュックサック等に非常食や着替や飲料水、常備薬等を入れておく)。



☆他にも確認事項がありますが、何か気になったことがありましたら、お気軽に下記までご相談ください。